

各位

2013年9月26日
SBIホールディングス株式会社
SBIファーマ株式会社

悪性神経膠腫の経口体内診断薬「アラグリオ内用剤 1.5g」新発売のお知らせ

SBIホールディングス株式会社の子会社で5-アミノレブリン酸(ALA)(※)を利用した医薬品、健康食品及び化粧品の研究・開発等を行っているSBIファーマ株式会社(本社:東京都港区、代表取締役執行役員CEO:北尾吉孝、以下「SBIファーマ」)は、本日、本年3月に製造販売承認を取得した悪性神経膠腫の摘出手術に際して使用する体内診断薬「アラグリオ内用剤 1.5g」(一般名:アミノレブリン酸塩酸塩)を新発売いたしましたのでお知らせいたします。

本剤は悪性神経膠腫の摘出手術中における腫瘍組織の可視化を目的とした光線力学的診断(Photodynamic Diagnosis:PDD)のための経口体内診断薬で、SBIファーマの事業パートナーであるmedac社(ドイツ)がすでに欧州医薬品庁(EMA)の承認を受け、ドイツ、イギリス等欧州の20ヶ国以上の国々で発売しております。

本剤は私どもにとって第一号の医薬品となりますが、今後も様々な疾患に苦しむ患者さんに一刻も早く「アミノレブリン酸塩酸塩」を成分とする医薬品をお届けできるよう、研究・開発に尽力してまいります。

<製品概要>

販売名	: アラグリオ内用剤 1.5g
一般名	: アミノレブリン酸塩酸塩
効能・効果	: 悪性神経膠腫の腫瘍摘出術中における腫瘍組織の可視化
用法・用量	: 通常、成人には、アミノレブリン酸塩酸塩として 20 mg/kg を、手術時の麻酔導入前3時間(範囲:2~4時間)に、水に溶解して経口投与する。
製造販売承認取得日	: 2013年3月25日
薬価	: 87,867.30円(薬価基準収載日:2013年8月27日)
発売日	: 2013年9月26日
製造販売元	: SBIファーマ株式会社

(※)5-アミノレブリン酸(ALA)とは:体内のミトコンドリアで作られるアミノ酸。ヘムやシクロムと呼ばれるエネルギー生産に関与するタンパク質の原料となる重要な物質ですが、加齢に伴い生産性が低下することが知られています。ALAは、焼酎粕や赤ワイン、かいわれ大根等の食品にも含まれるほか、植物の葉緑体原料としても知られています。

以上

本プレスリリースに関するお問い合わせ先:

SBIホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126

医療機関等からの本製品に関するお問い合わせ先:

SBIファーマ株式会社 医薬開発本部 03-6229-0095